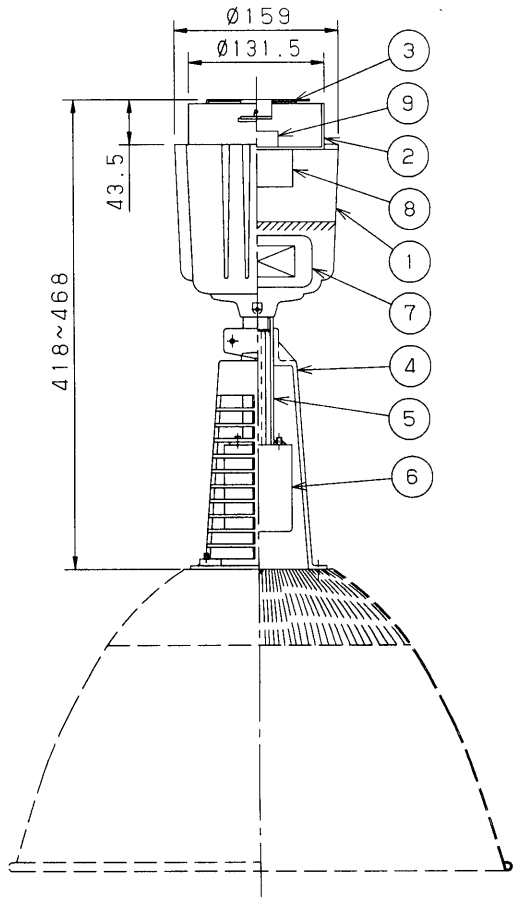
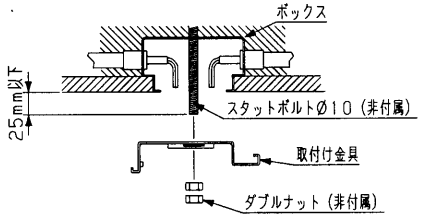
TOSHIBA ('96.05. 001) 2011.07. 001



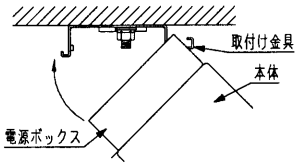
＊この器具は、周囲温度35℃以下でご使用ください。

<取付け方法>

1．取付け金具を電源ボックスから取り外し、スタットボルトに取り付ける。
（取り付けは必ずダブルナットとし、回り止めを行ってください。）
ボックスを用いる場合は、ノック穴等を開けスタッドボルトを挿通させてください。
（ボックスにはバラスト付きランプホルダの荷重が加わらないようにしてください。）
取り付けに不備がありますと、器具落下の原因となります。



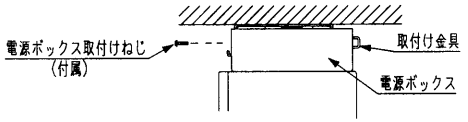
2．電線ボックスを取付け金具にひっかける。
ひっかけが不十分な場合、器具落下の原因となります。



3．端子台に電源線を結線する。
（端子台への電源線取り付けは、Ø1.6・Ø2.0の銅単線を使用してください。）
適合以外の線は、感電、火災の原因となります。

4．端子台の接地端子を使用し、D種（第3種）接地工事をしてください。
感電の原因となります。

5．本体をもち上げ、電源ボックスをスライドさせながら取付け金具に取り付け、電源ボックス取付けねじで確実に締め付けてください。
取り付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。



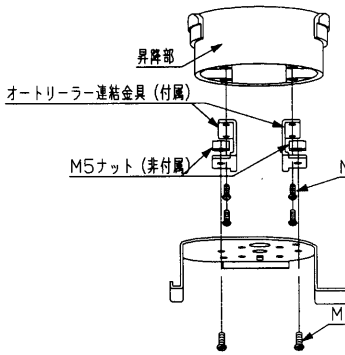
部番	部品名	個数	材質	摘要
1	安定器収納部	1	ADC（アルミダイカスト）	エポキシポリエステル粉体塗装（白）
2	電源ボックス	1	SPC（鋼板）t1.6	アクリル焼付塗装（白）
3	取付け金具	1	SGC（溶融亜鉛めっき鋼板）t2.0	−
4	ランプホルダー	1	ADC（アルミダイカスト）	エポキシポリエステル粉体塗装（白）
5	パイプ	1	ADC（アルミダイカスト）	エポキシポリエステル粉体塗装（白）
6	ソケット	1	磁器	（E39）
7	安定器	1	−	−
8	コンデンサ	1	−	−
9	端子台	1	−	−

6．ご使用ランプ・反射がさおよびご希望される配光により、ソケット位置の調整を行ってください。

7．反射がさ取付けねじ（3ヶ所）をゆるめ、反射がさのダルマ穴に、はめ込み横に回し、回し切ったところで反射がさ取付けねじ（3ヶ所）にて固定してください。締め付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

8．適合ランプを確実に取り付けてください。

<オートリーラーに取り付ける場合>



1．オートリーラーの昇降部に付属のM4ねじ（4ヶ所）にて器具付属のオートリーラー連結金具を取り付ける。
取り付けに不備がありますと、器具落下の原因となります。

2．取付金具をM5×10ビス+ナット（2ヶ所）にて取り付ける。
取り付けに不備がありますと、器具落下の原因となります。

<吊り具を取り付ける場合>

吊り具用接続ボックス（ZJ-10NK（別売））を用いてM4×10ビス+ナット（4個所（非付属））にて取り付ける。

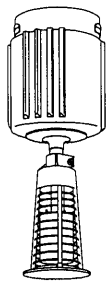
（注1）非付属品は市販品をご使用ください。
（注2）軒下、通路等の風のあたる場所、振動の激しいところでは使用できません。（器具落下の原因となります。）

<特記事項>ダブルセーフティ（保護装置付き）

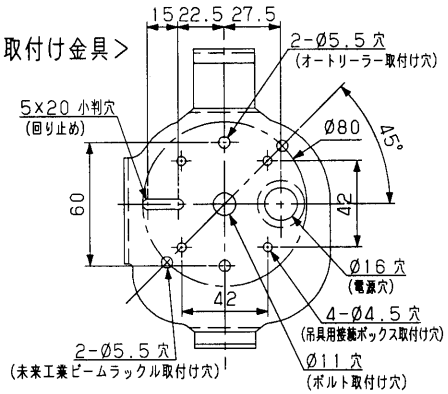
⚠ 安全に関するご注意

商品を安全に使用いただくためにはカタログ及び取扱説明書を参照いただく必要があります。

適合ランプ	周波数（Hz）	入力電流（A） 無負荷時	始動時	安定時	入力電力（W）	適合反射がさ（別売）
H(F)250(X) M(F)250・L-J2/BU	50	1.75	2.1	1.35	260	SN-4042A SN-4044A SN-4045A
NH220(F)・L		1.75	2.1	1.25	235	
MC(F)250/240・L3/BUD		1.75	2.1	1.3	245	



<取付け金具>



電圧（V）	点灯方式	質量（kg）	形名	HEL-2512-200HWA
200	−	約5.3	品名	バラスト付ランプホルダー（低始動電流形）
承認	担当		図番	AA2005-02187-02
大里	小針		東芝ライテック株式会社	
単位 mm	第三角法			

日本国内専用 (Use only in Japan)